

第 530 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2024 年 7 月 30 日（火） 13 時 30 分～15 時 10 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 企業会計基準諮問会議からの報告
- (2) 上場企業等が保有するベンチャーキャピタル（VC）ファンドの出資持分に係る会計上の取扱い
- (3) 四半期報告制度の見直しに関する対応
- (4) 企業会計基準等の年次改善プロジェクト
- (5) 公開草案「リースに関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応

（報告事項）

- (1) 2024 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の報告

本企業会計基準委員会は、一般の傍聴は Zoom ウェビナーを利用して実施した。

IV. 議事概要

（審議事項）

(1) 企業会計基準諮問会議からの報告

石原企業会計基準諮問会議議長より、第 51 回企業会計基準諮問会議（2024 年 7 月 24 日開催）において審議された実務対応報告第 19 号「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」の改正、「バーチャル PPA の会計処理」及び「継続企業に関する会計基準の開発」について当委員会の新規テーマとする提言がなされた。また、「後発事象に関する会計基準の開発」について当委員会で検討を再開することに同意する旨の報告がなされた。

さらに、過去に提案されたテーマについて、「株式報酬に関する会計処理及び開示の取扱いの整備」については、前回の企業会計基準諮問会議以降で追加の報告はないことが報告された。

加えて、企業会計基準委員会より最近の活動状況についての説明を受け、質疑応答を行った旨の報告がなされた。

(2) 上場企業等が保有するベンチャーキャピタル（VC）ファンドの出資持分に係る会計上の取扱い

紙谷副委員長及び山本専門研究員より、本プロジェクトで対象とする組合等への出資の会計処理に関する移管指針第 9 号「金融商品会計に関する実務指針」の改正案の文案及び本プロジェクトで対象とする組合等が連結子会社に該当する場合の連結上の取扱いについて説明がなされ、第 222 回金融商品専門委員会（2024 年 7 月 24 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(3) 四半期報告制度の見直しに関する対応

中條常勤委員及び山田専門研究員より、四半期財務諸表及び第一種中間財務諸表の取扱いを定めていないもの並びに追加の検討が考えられるものに関する取扱いの明確化の検討について説明がなされ、審議が行われた。

(4) 企業会計基準等の年次改善プロジェクト

山口常勤委員及び山田専門研究員より、企業会計基準等の年次改善プロセスにおける検出事項、変更案及び変更する場合の適正手続について説明がなされ、審議が行われた。

(5) 公開草案「リースに関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応

紙谷副委員長及び村瀬ディレクターより、次の事項について説明がなされ、第 153 回リース会計専門委員会（2024 年 7 月 25 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- ① 適用時期（質問 23 に関連）
- ② リースに関する会計基準等に係る次の文案
 - ア 「リースに関する会計基準」の文案
 - イ 「リースに関する会計基準の適用指針」の文案（本文及び結論の背景）
- ③ 改正「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」の文案
- ④ 改正「移管指針の適用」の文案
- ⑤ 公表にあたっての文案
- ⑥ コメント対応表の検討

(報告事項)

(1) 2024 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) の報告

2024 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) の議事概要について書面をもって報告された。

以 上